

2016 年度 事業計画

音楽ボランティア派遣事業

○事業の目的と内容

音楽による余暇活動の支援を行う。1 施設につき 2 名～5 名がグループを組み、進行者、伴奏者、楽器配布や歌詞の準備をする者など役割分担をして、約 45 分～60 分のプログラムを進める。季節の歌や懐かしい歌などの歌唱、歌やリズムを使った体操、楽器の合奏など主に参加型のプログラムを提供する。

○事業計画

新規の定期・単発の依頼も多い一方、進行を担える活動に参加するメンバーが限られているという課題がある。会員が音楽的スキルアップ、レクや進行のスキルアップを意識できるよう働きかける。

①単発活動本番に向けてレクや進行や、音楽的スキルアップを目的とした勉強会を開催し、活動の質の向上を目指す。

②スマイル、総会、みゆ～ふえす等で会員同士の交流の機会をつくり、コーディネート円滑化を図る。

アーティスト派遣事業

○事業の目的と内容

音楽による余暇活動の支援を有償活動で行う。音楽コミュニケーションワーカー、演奏家、音楽療法士、音楽講師として、専門的なスキルを有する者が、地域の主に福祉施設における音楽活動を行う。

○事業計画

①アーティスト派遣事業に興味と理解のある音楽家に呼びかけ、入会と登録を促す。

②高齢者向け介護予防プログラムの作成に向けて、ミーティングを行う。

ミュージックサロン事業

ポピュラーコーラス

○事業の目的と内容

毎月第 2・4 金曜日にコーラスのレッスンを行い、皆でハーモニーを奏でながら歌うことの喜びを味わってもらうと共に、音楽活動を通しての世代間交流を図る。地域の行事や社会福祉施設等で練習の成果を発表するとともに、受講者に地域と触れ合う機会を提供し、社会貢献を目指した音楽活動を行なう人材の育成を図る。

○事業計画

- ①受講者 16 名から 5 名増を目指す。
- ②9 月 17 日に発表会，12 月にクリスマス訪問演奏を行う。
- ③その他受講者から提案があれば随時，訪問演奏を行う。
- ④訪問演奏のリーダーを受講者が担えるよう育成を行う。
- ⑤WEB での発信，チラシの配架など，積極的な広報活動を行い，入会に繋げる。

ゴスペルコーラス

○事業の目的と内容

毎月第 1・3 土曜日にゴスペルコーラスのレッスンをを行い，皆でハーモニーを奏でながら歌うことの喜びを味わってもらおうと共に，音楽活動を通しての世代間交流を図る。地域の行事や社会福祉施設等で練習の成果を発表するとともに，受講者に地域と触れ合う機会を提供すし，社会貢献を目指した音楽活動を行なう人材の育成を図る。

○事業計画

- ①受講者 17 名から 5 名増を目指す。
- ②9 月 17 日に発表会，12 月にクリスマス訪問演奏を行う。
- ③その他受講者から提案があれば随時，訪問演奏を行う。
- ④訪問演奏のリーダーを受講者が担えるよう育成を行う。
- ⑤WEB での発信，チラシの配架など，積極的な広報活動を行い，入会に繋げる。

中高年のための歌声教室

○事業の目的と内容

地域の中高年を対象に，参加者によるリクエストを中心に，唱歌や歌謡曲・童謡などの斉唱を楽しんでもらう。月 1 回の開催とし，歌唱を通じた健康づくりにも貢献できるようなプログラムを実施する。健康にも寄与し，参加者同士の交流を図りながら，表現をする喜びを味わうことを目的としている。

○事業計画

- ①第 2 金コース，第 4 金コースの 2 コースで活動する。第 2 金コース受講者 32 名から 10 名増，第 4 金コース受講者 28 名から 10 名増を目指す。
- ②チラシを作成し，会場近辺を中心とした関係機関との繋がりを強化，広報を広げる。
- ③訪問演奏のリーダーを受講者が担えるよう育成を行う。

中高年のためのピアノサロン

○事業の目的と内容

高齢者の孤立化が社会問題として挙げられている昨今，誰もが気軽に立寄り音楽（レッスン）を通して，QOL の維持向上と参加者同士のコミュニケーションを図る。中高年の方々を対象としたオープン型のピアノレッスンで，初心者～経験者まで幅広くジャンルは問わない。月 3 回，1 回約 10 分間レッスンを岡崎いきいき市民活動センターで開催している。

○事業計画

- ①新規立ち上げに向け、調査を行う。
- ②体制づくりを行う。

スマイルミュージックフェスティバル事業

○事業の目的と内容

「障がいのある方もない方もともに音楽を楽しむイベント」として、東山区内の4つの機関(音の風、東山区社協、らくとう、東山青少年活動センター)で実行委員会を構成し運営を行う。

○事業計画

1. 地域に飛び出せプロジェクト
 - ①東山区民ふれあいひろば、貞教ふくし祭りなど2~3件を予定。
 - 2. 福祉教育&笑顔の絵
 - ②笑顔の絵は200枚前後の応募を目標に募集する。29年1月中旬以降、笑顔のポスター展を開催する。
 - 3. スマイルミュージックフェスティバル
 - ④3月5日(前日準備3月4日)、財源確保の見通しが付いた時点で実行委員会にて開催を決定する(地域力再生プロジェクト支援事業助成金、人権啓発活動補助金申請予定。)
 - ⑤第10回開催を記念したプログラムを検討する。

事務局

○目的と内容

当法人の安定的かつ継続的な存続のため、引き続き事務局体制の強化を行う。現在、当法人は、多くの事業を抱えているにもかかわらず、非常勤SOスタッフ1名が週3日で事務を担っている。他、事務局スタッフは3名いるが、円滑に業務を行うためには、資金確保による常勤のスタッフの確保と、業務の整備による業務の簡素化が必須である。

昨年に引き続き、拠点確保に伴う事業計画や情報収集に努める。事業計画にあたっては、自主事業の展開に加えて、委託事業等の受託も視野に入れた計画の検討を行う。特に、障害児を対象とした音楽活動のニーズは高く、障害児の居場所問題も合わせて検討を進めたい。

○実施計画

- ①ホームページやフェイスブック投稿の事務局内のルール作成を検討し、定期的な更新を行う。
- ②27年度目標は現会員数111名から14名増加の125名とする。
- ③ファンディングを行う。
- ④事務局作業の年間スケジュールを作成し、作業の見える化を図る。
- ⑤活動会員や依頼先が増える一方、裏方を支える事務局作業を行う会員はまだ少ない。積極的に活動や企画に参加してもらい、事務局の活動に興味を持ってもらうよう呼びかける。また、事務局の仕事に興

味のある会員をコーディネートし、簡単な事務作業からサポートをお願いする。

⑥パンフレットや事業チラシを100箇所へ郵送し、会の広報を行う。

人員体制

○28年度役員

代表理事 西野桂子、副代表理事 藤田道夫、

理事 天谷さおり、岡本芳孝、米谷亜由美、滋野浩毅、木下裕史

監事(案) 柴田泰（総会にて承認）

○事務局体制

スタッフ 藤野正弘、天谷さおり、西野桂子、SO 米谷亜由美、菊地美紀子

○岡崎いきいき市民活動センター職員体制

常勤職員 曾和泉

非常勤職員 西野桂子、天谷さおり、藤野正弘、前滝康彦、尾藤三希子、佐藤加耶子、野口由子、今林幸子、福原汐美

会員交流

○目的と内容

会員間の親睦を目的として毎年開催している。

○実施計画

①総会後のぶちみゆ～ふえすを開催する。

②秋にみゆ～ふえす実施予定。

③会員懇親会を目的とした新年会を開催する。

④懇親会、みゆ～ふえすを通して、会員間の交流を図り。交流を通じてグループができ活動に繋がるよう期待する。